

製品ラインナップ

製品名	MT-1 通常泥土対応型 	MT-2 通常泥土 セメント泥土対応型 	MT-3 海水泥土対応型 
性状／荷姿	白色粉体／ポリ袋（15kg）	灰色粉体／ポリ袋（15kg）	灰色粉体／ポリ袋（18kg）
添加量	約 2 ～ 8 kg / m ³	約 1 ～ 5 kg / m ³	約 1 ～ 5 kg / m ³
特長	○ 泥土中の水分を吸収し、パサパサとした性状に改良 ○ 泥土に付着した瞬間に反応が始まるため、軽く混合するだけで改良が可能	○ 泥土中の水分を吸収かつ粘性を向上し、モチモチとした性状に改良 ○ 溶解した成分が土粒子に絡まることで効果を発揮するため、十分な混合が必要 ○ 発塵抑制処理を施しているため、風が強い現場でも飛散を低減	○ 泥土中の粘性を向上し、モチモチとした性状に改良 ○ 溶解した成分が土粒子に絡まることで効果を発揮するため、十分な混合が必要 ○ 発塵抑制処理を施しているため、風が強い現場でも飛散を低減 ○ 主に海水泥土専用の製品
適用対象土	推進・シールド余剰泥水 河川浚渫土 ため池堆積土 浄水発生土 災害発生土砂 各種建設汚泥	推進・シールド余剰泥水 河川浚渫土 ため池堆積土 浄水発生土 災害発生土砂 各種建設汚泥 地盤改良汚泥	港湾浚渫土 海水を含む各種泥土

使用上のご注意・お知らせ

- 本製品ご使用の際は、防塵マスクおよび保護手袋を着用し、改良対象土へ散布して下さい。
- 本製品ご使用の際は、現地採取土を用いた事前配合試験を実施し、適正添加量を把握した後にご使用下さい。
- 本製品を均一に混合するため、鋼製水槽やピット内での混合を推奨いたします。
- MT-2・3 は低添加量で泥土を塑性状態に改良可能ですが、これらは十分に混合することでその効果を発揮します。したがって、改良土量が多い場合や混合が困難な場合は、ドライブミキシング等のバックホウアタッチメントによる改良を推奨いたします。
- MT-1 処理土にセメントや石灰等を添加すると、泥土中の水分が一部排水される場合がございますので、ご使用の際は事前配合試験にてご確認下さいませようお願いいたします。
- 本製品保管の際は、室内または日光や雨水に当たらないようブルーシート等で覆って保管してください。
- 本製品サンプルは無償でご提供しておりますので、ご希望のお客様は弊社または販売店までお問い合わせください。
- 弊社では土質試験室を完備しておりますので、原泥をお送りいただければ無償で配合試験を実施いたします。



株式会社 森環境技術研究所

〒996-0071 山形県新庄市小田島町 7-36

TEL：0233-22-0832

FAX：0233-22-0932

mail：info@mori-kankyo.co.jp

web：www.mori-kankyo.co.jp



2019 年 10 月改訂

NETIS 登録番号
TH-160012-A

高含水泥土改良剤

MT
シリーズ

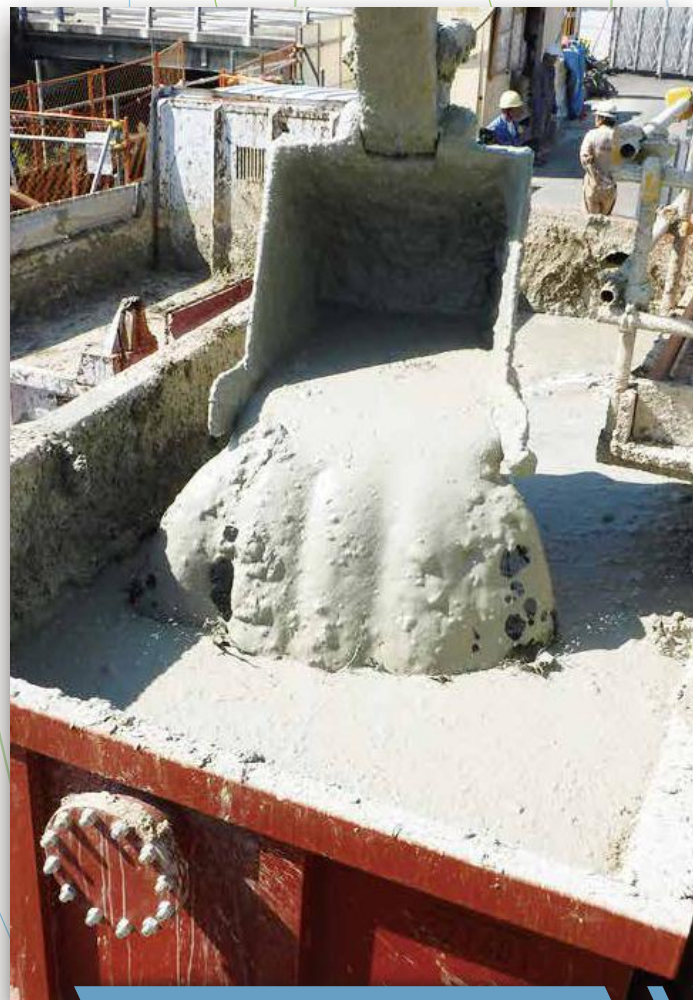


株式会社 森環境技術研究所
MORI Institute for Environmental Technology



MT シリーズ

MTシリーズは、建設現場から発生した高含水泥土を短時間で固化し
ダンプトラックによる即時搬出を可能とした泥土改良剤です。



高含水泥土発生



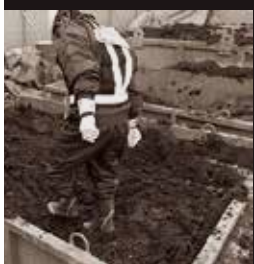
MT シリーズ添加・混合



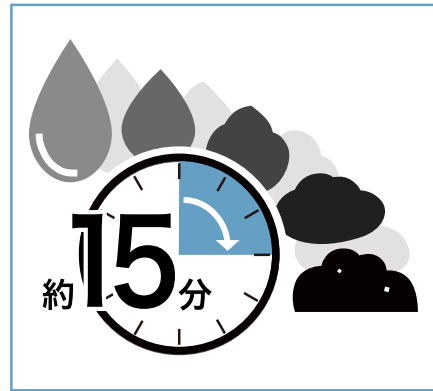
ダンプトラック積込み



即時搬出



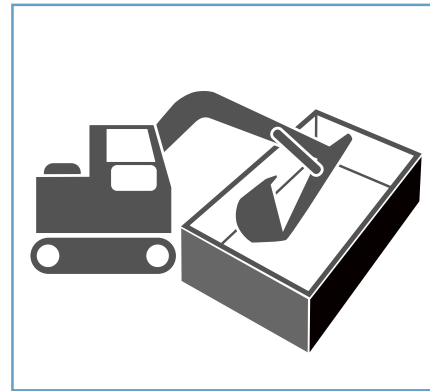
製品の特長



15 分程度の改良で泥土が固化



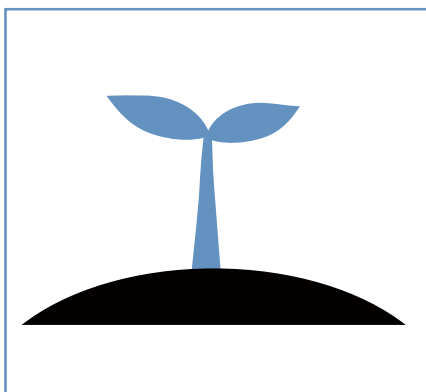
改良直後にダンプで即時搬出可能



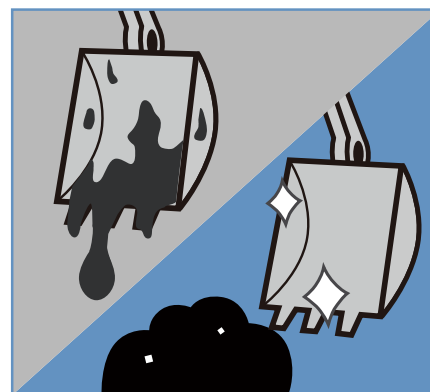
バックホウとピットのみで施工可能



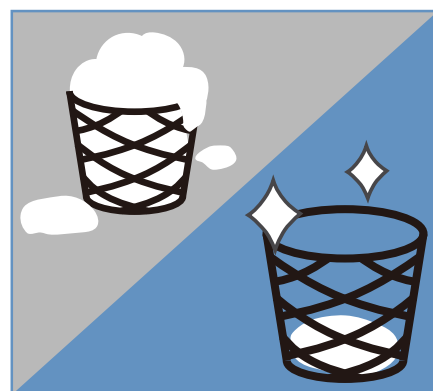
本製品の pH は中性



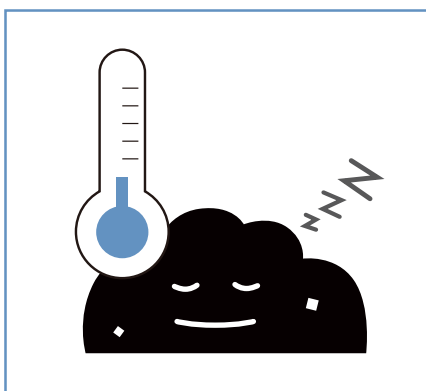
土壌環境基準をクリアした安全な製品



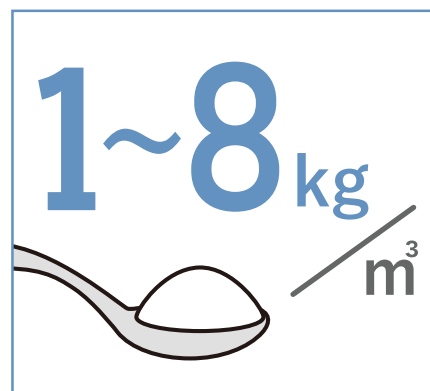
バケットへの付着軽減、施工性向上



使用後の廃棄物が大幅に削減



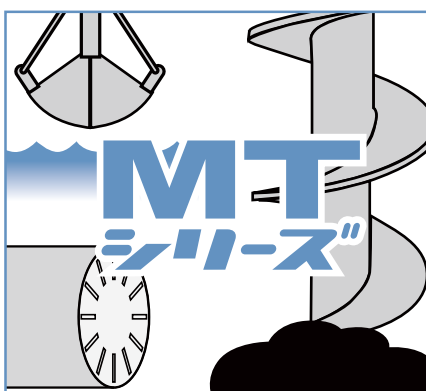
発熱することなく、常温で改良可能



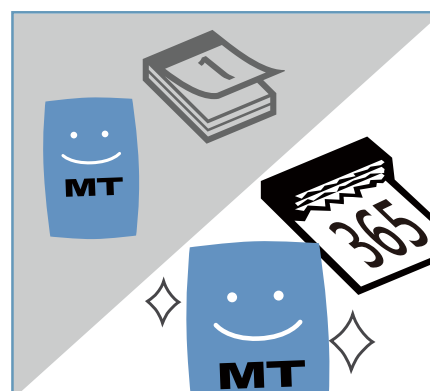
非常に少ない添加量で改良可能



発塵処理済みのため、飛散しません



あらゆる泥土に適用可能



品質劣化が少なく、1 年後でも使用可能

適用対象土



推進・シールド余剰泥水



河川・港湾浚渫土



地盤改良・杭打ち泥土



ため池堆積土



豪雨災害等で発生した泥土



各種建設汚泥

NETIS 登録技術活用のメリット

本製品は NETIS 登録技術となっております。国土交通省発注工事にて本製品をご使用いただくことにより、工事成績評定時の加点対象（最大+3 点）となりますので、ぜひご活用ください。

NETIS
新技術情報提供システム

登録番号：TH-160012-A



※ 各地方自治体の発注工事でも工事成績評定時に加点対象となる場合があります。
詳しくは各地域の担当部署までお問合せ下さい。

採用事例 ① 泥濃式推進工事



採用事例 ② ダム湖浚渫工事



採用事例 ③ 基礎杭築造工事



採用事例 ④ 港湾浚渫工事

